|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 中学校　英語科　単元デザイン | | | | | | | |
| 単元名 | | | | | | 学　年 | １学年 |
| Lesson 4 キング先生の家族 | | | | | | 生徒数 | ３０名 |
| 授業者 | 佐藤　泰寛 |
| １　単元の目標と観点別評価規準 | | | | | | | |
| 家族について説明したり，質問をしたりすることができる。  ※主な言語材料…①人称代名詞の使い方  【主な領域別の目標】①話すこと[発表] -イ，書くこと-ア | | | | | | | |
| 知識・技能 | | | 思考・判断・表現 | | 主体的に学習に取り組む態度 | | |
| ・人物を表す表現などのよく使われる語句を正しいつづりで書くことができる。人称代名詞についての知識を身に付けている。（W）  ・人物を紹介する英文を文法に従って正しく書くことができる。（W） | | | ・人物についての情報を聞き手に適切に話している。（SP）  ・準備をすれば質問するなどして得たことについて他の人に話している。（SP）  ・自分のことや他の人のことについてつながりのあるごく短い文章で話している。（SP） | | ・Task２やインタビュー活動などの話す活動において，積極的に伝えようとしている。（SP）  L:聞く　R:読む　W:書く  SI:話すこと［やりとり］  SP:話すこと［発表］ | | |
| ２　単元で働かせる「見方・考え方」 | | | | | | | |
| ・人称代名詞について，既に話題にのぼっている人に着目して，どのように英語で表現するかを既習の知識と関連付けて考える。  ・「知らない人」や「誰のもの」といった情報を交換する時に，どのように英語で表現するのか，身に付けた思考力を発揮させる。 | | | | | | | |
| ３　単元における「学習課題」 | | | | | | | |
| 【単元の学習課題】  　人称代名詞を使いこなして，家族や友達を紹介しよう。 | | | | | | | |
| ４　主体的・対話的で深い学びの実現に向けた具体的な子どもの姿と手立て | | | | | | | |
| 主体的な学び | | | 対話的な学び | | 深い学び | | |
| 見通しをもつ  課題の解決に向けた自分の思いや願いをもち，進んで解決しようとしている。  ・絵や写真を用いてトピックの提示を行うことにより，どの生徒にも何を表現しているのか分かるようにして全体練習する。ペア活動で対話させる。 | | | 物体 が含まれている画像  自動的に生成された説明  共に考えを創り上げる  解決策につながる情報を収集している。  ・ペア活動で対話させた際に気付いたことや感想などについて伝え合うことを通して，何ができていて，何が課題かについて気付いたり，よりよいものをつくり上げるためのヒントを得たりすることができる。 | | 置き時計, 物体 が含まれている画像  自動的に生成された説明  知識・技能を習得する  解決のために，既習事項や経験と重ね合わせたり，つないだりしている。  知識・技能を活用する  解決のために，既習事項や経験と重ね合わせたり，つないだりしている。  物体, 置き時計 が含まれている画像  自動的に生成された説明  ・学習到達度を振り返り，改善に向けて何をすればよいか自分で具体的に考え，よりよいパフォーマンスができるように修正やリトライができる機会を設定する。 | | |
| ５　単元の指導と評価の計画（全9時間） | | | | | | | |
| 時間 | 具体的な  子どもの姿 | 学習課題（◆）　主な学習活動（○） | | 評価の観点【】　評価規準 | | | |
| １・２ | 置き時計, 物体 が含まれている画像  自動的に生成された説明  物体, 置き時計 が含まれている画像  自動的に生成された説明 | ◆人称代名詞he,sheを使って家族や友達を紹介しよう  ○　既に話題にのぼっている男性や女性を主語としてどのように英語で紹介したらよいか考える。 | | 【知・技】  ・人物を表す表現などのよく使われる語句を正しいつづりで書くことができる。（W）  【思・判・表】  ・自分のことや他人のことについてつながりのあるごく短い文章で話している。（SP） | | | |
| ３・４ | 置き時計, 物体 が含まれている画像  自動的に生成された説明  物体, 置き時計 が含まれている画像  自動的に生成された説明 | ◆知らない人について情報を交換しよう  ○　知らない人について尋ねる時にどのように英語で尋ね，答えたらよいか考える。  〇　「～歳」と年齢を英語でどのように言うかを考える。 | | 【思・判・表】  ・人物についての情報を相手に適切に尋ねることができる。（SP）  ・自分のことや他人のことについてつながりのあるごく短い文章で話している。（SP）  【知・技】  ・年齢を表す表現（語句）を正しいつづりで書いたり，伝えたりすることができる。（W） | | | |
| ５・６ | 置き時計, 物体 が含まれている画像  自動的に生成された説明  物体, 置き時計 が含まれている画像  自動的に生成された説明 | ◆家族や知人について情報を交換しよう  ○　既に話題にのぼっている男性や女性を目的語としてどのように英語で紹介したらよいか考える。 | | 【知・技】  ・人物を表す表現などのよく使われる語句を正しいつづりで書くことができる。（W）  【思・判・表】  ・自分のことや他人のことについてつながりのあるごく短い文章で話している。（SP） | | | |
| ７・８ | 置き時計, 物体 が含まれている画像  自動的に生成された説明  物体, 置き時計 が含まれている画像  自動的に生成された説明 | ◆誰のものか情報を交換しよう  ○　誰の所有物か分からないとき英語でどのように尋ね，答えたらよいか考える。  ○　所有している人を，名前を使って紹介するにはどうしたらよいかを考える。 | | 【思・判・表】  ・誰の所有物かを相手に適切に尋ねることができる。（SP）  ・準備をすれば質問したりして得たことについて他の人に話している。（SP） | | | |
| ９ | 物体 が含まれている画像  自動的に生成された説明物体, 置き時計 が含まれている画像  自動的に生成された説明 | ◆学習を振り返ろう  ○　学習内容の習熟・定着 | | 【知・技】  ・人称代名詞の使い方を身に付けている。  ・人物を紹介する英文を文法に従って正しく書くことができる。（W）  【思・判・表】  ・他の人のことについてつながりのあるごく短い文章で話している（SP）  【態度】  ・Task２やインタビュー活動などの話す活動において，積極的に英語を使用している。 | | | |